



で、どうやってやるのよ……？

活動手順

1. 討議したいテーマを決める。テーマごとにポスター用紙を作る。
【ここでは、「高レベル放射性廃棄物の5つの処分方法」が話し合いのテーマなので、ポスター用紙を5枚程度準備】
2. テーマの数に学級を分ける【30人学級の場合、ここでは、「5つ」の処分方法について話し合いたいので、1学級を5班に分けたところ、1班の構成人数が6人になった。】 または、通常活動している班で学級を分ける。【通常4人班で活動するなら、班の数は6～7班】
3. 班の構成人数の理想は3～6人。班の構成人数が多くなりすぎると、班の仲間と一緒に移動するため、参加しているようにみえるが実は思考活動に参加できていない生徒を作ってしまう恐れがある。班の数は学級の生徒数やグループの参加者数に応じて柔軟に対応します。
4. 各班のテーブルの上に模造紙を固定。各生徒にペン(マーカー)を用意。
5. 模造紙の中央に各班のテーマを明記(図や写真等)。
6. 2分間、全員同時に各テーマの考えをブレインストーミングしながら、各自が同時に模造紙に考えを記入。
7. 2分後、合図とともに、生徒はペンを持ち、ポスターは残して一斉に隣の班のテーブルに移動。(1班→2班テーブル、2班→3班テーブル、etc)
8. 移動後すぐにそのテーブルのテーマについてブレインストーミングしポスター用紙に書く。この時、既に前の班のメンバーにより様々な考えが書いてあるため、生徒は考えを広げたり深めたりする(2分間)

9. 2分後、再び合図とともに、生徒はペンを持ち、ポスターは残して一斉にとなりの班のテーブルに移動。(1班→2班テーブル、2班→3班テーブル、etc)
10. 8と同様。このあと8、9と同様に自分の元の班に戻るまで続ける。
11. 自分の班に戻ったら、書かれている内容をよく読む。2分間、ブレインストーミングをし、さらに考えや意見を深めて書き記す。
12. 各班のポスターに書き加えた内容のうち、重要な意見などに印をつけ、(○で囲む、★を付ける、矢印を付ける、など)意見や考えをまとめる。
13. 5-6分間(13と14)班で話し合っ、おおよそ意見をまとめたら、発表者や発表方法などを決める(代表者がひとりで発表、何人かで発表 など)
14. 発表のガイドラインのスライドを参考に、発表を1分間にまとめる
15. ネクストシート(次の発表者のための椅子)を用意する
16. 一番最初に発表する班を決めたら、次に発表する班の班長は自主的にネクストシートに座る。
17. 1分間の発表。全班発表、または時間の許す限り、授業時間が終わるまで発表する。

これらのことに気を付けて！



注意事項など

- 自由に書く時間は、移動の時間を入れて2分間。今までの結果から、3分間以上では長すぎて、後半書く事がなくなり集中できない生徒がでてきます。
- 太書きの水性マーカーが好ましい。色は問わないが黄色は見にくいので注意。マーカーを持ったまま移動します。グループに1本しかない特別な色を渡してその色を追うとその生徒の考察の変化を見ることができます。
- テーブルを囲んで色々と書き込むので、上下左右ごちゃごちゃになりますが、書き込む方向はどこから書いても構いません。

- 戻ってから話し合う時間は2～3分から。3分経って「もう少し時間の欲しい班は？」と聞き、手が上がれば「ではあと2分」「ではあと1分」というように時間を延長します。最初から5-6分与えない方が集中して考える傾向にあります。
- 発表時間は1分です。時間は厳守し、時間が来たら発表途中でも「発表、ありがとうございました。」と言って、拍手して、発表を切り上げてもらいます。
- 全部の班に発表をさせたい場合は、発表時間を残しておきます。発表時間は1分ですが、交代時間を入れて、先生と生徒がみゆカフェに慣れていても、各班少なくとも2分は必要です。〔(班の数×2)分 必要〕 【注】5班編成で10分必要。2学級合同だと時間が足りなくなって、途中で発表を打ち切る必要が出ます。すべての班が発表できなくなります。



次の6枚のスライドは
授業で使うスライドです。
ね、簡単そうでしょ？

みゆカフェを生徒に説明するときを使うスライド-1
ブレインストーミングの項目

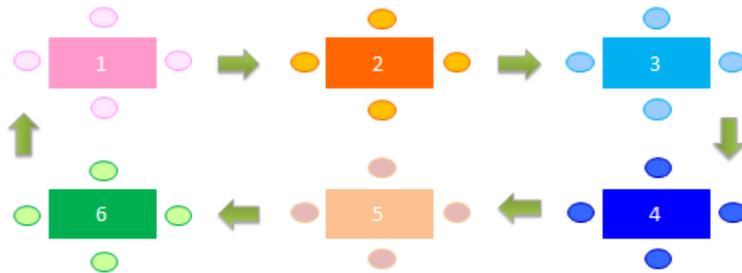
1. 班にわかる
2. 高レベル放射性廃棄物の捨て方について
(たとえば....)
 - ◆ それはどんな方法なのか
 - ◆ どこでその方法を行うのか
 - ◆ だれがその方法を行うのか
 - ◆ その方法の良いことは何か
 - ◆ その方法の問題は何か
 - ◆ どうすればその問題は解決するか

2分

時間が来たら、今書いている文を終わらせて次のテーブルへ。

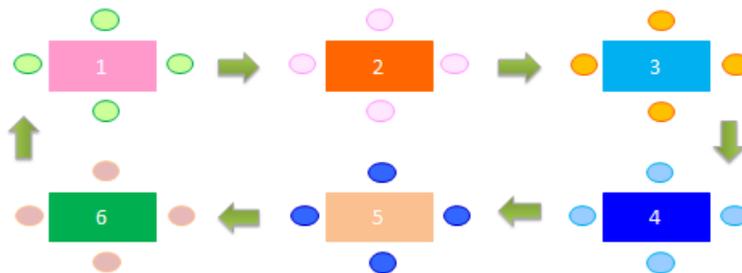
みゆカフェを生徒に説明するときを使うスライド-2

3. 時間が来たら書き終える。となりのテーブルに行く。



みゆカフェを生徒に説明するときを使うスライド-3

4. そのテーブルに書かれている文をよく読む。あなたの考えや疑問、質問を書き加える。
5. 時間が来たら書き終える。となりのテーブルに行く。



みゆカフェを生徒に説明するときを使うスライド-4

6. そのテーブルに書かれている文をよく読む。まだ書かれていないあなたの考えや、疑問、質問を書き加える。
7. 時間が来たら書き終える。となりのテーブルに行く。
8. 自分の班のテーブルに戻るまで繰り返す。

おかえりなさい!

みゆカフェを生徒に説明するときを使うスライド-5

9. 自分の班に戻ったら、ポスターに書かれた中でどの意見が一番大切か、一番大きな問題は何か、班で話し合っ決めて。
10. 班で話し合っ、班の考えをまとめる。
「これが大事」と思っ言葉を○で囲む。
11. 班で発表 。 発表時間は << 1分 >>

ブレインストーミングのガイドライン。投影が必要なのは最初の数分

- ◆ それはどんな方法なのか
- ◆ どこでその方法を行うのか
- ◆ だれがその方法を行うのか
- ◆ その方法の良いことは何か
- ◆ その方法の問題は何か
- ◆ どうすればその問題は解決するか

2分

時間が来たら今書いている文を終わらせて次のテーブルへ。

みゆカフェ 発表のガイドライン(例-1) のスライド

私たちは〇〇〇についてまとめます。
〇〇〇は——だと考えます。
なぜなら——だからです。
良いことは——で、
困ることは——です。
解決(かいげつ)するには——しなくてははいけないと考えます。
他(ほか)にも——や——が考えられます。
これで発表を終わります。

1分

ふわ——！！
忙しそう！
すごい集中力！



次のポスターまで移動… あ、あれだ！ ダッシュ！！



地層処分の問題点は…
なるほど…
僕が考えるには…
えっと、他にも…



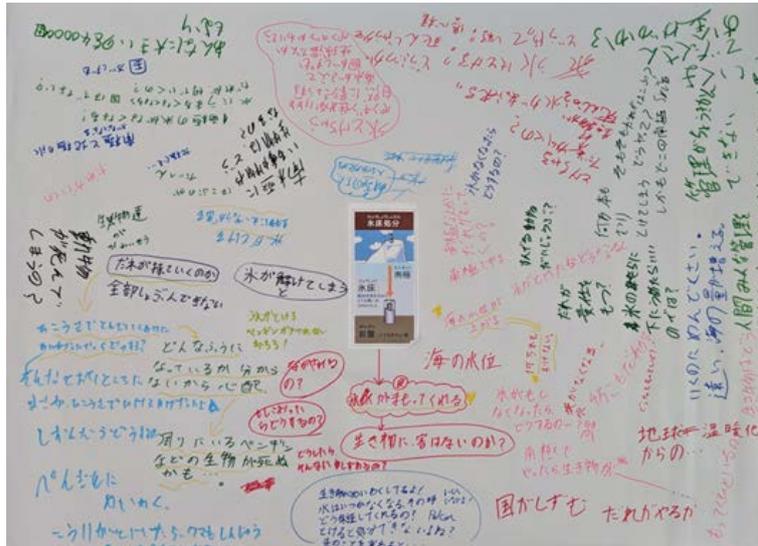
発表までしちゃうんだあ！

この方法の良いところは…
問題点は…
解決するには…





たった2分ずつのブレインストーミングでこんなたくさん！
すごい、すごい！！



なるほど。
問題は山積みだ…

